

ふれあい

第72号
特集号
2018.8

公益社団法人 北広島市シルバー人材センター

〒061-1113 北広島市共栄町3丁目12番地1
TEL 011-373-6763 FAX 011-373-1252



〈下村理事長〉



〈上野市長〉



〈大道議長〉



理事長あいさつ要旨

当センターは昨年、設立30周年の節目の年でありまして、これを契機に更なる発展をめざし努力してまいります。

少子高齢化の進展、労働人口が減少する中、高齢者の豊かな知識や経験を活かし、地域に密着した就業機会を提供するセンター事業は、生涯現役社会実現の一翼を担っていることから、会員の増強、就業ニーズの変化や多様化への対応、安全・安心でより良い就業、生きがいの充実に取り組んでいきます。また、センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、地域社会の活性化に貢献するよう努めてまいります。

平成30年度定時総会おわる

去る5月25日（金）、北広島市芸術文化ホールにおいて、平成30年度定時総会が開催されました。

冒頭、表彰規程に基づき会員表彰13人、地域班長表彰2人、センター役員表彰4人が受賞し、下村理事長から出席した受賞者一人ひとりに表彰状と記念品が贈られました。

続いて、下村理事長から来賓へ謝辞を述べたあと挨拶があり、引き続き上野北広島市長をはじめ来賓から祝辞をいただき、その後3地区3班の大道政男会員を議長に選出し、議案審議に入りました。

平成30年度 定時総会開催

★★市民に親しまれ愛されるセンターをめざす★★



提出された議案第1号・第2号「平成29年度事業報告・収支決算報告」議案第3号「会費規程の一部改正」議案第4号「役員の選任」が審議され、すべて原案どおり承認可決されました。

■主な質疑内容

問 なぜ、決算報告の就業率が事業計画の88%を下回ったのか

答 公共事業の減少や病気・高齢により就業できなくなった会員がいることが、主な原因と思われる



〈安孫子安全就業委員長〉

- 平成30年度事業計画の概要
- 1 事業の啓発普及と就業機会の拡大
 - 2 安全就業の推進と健康管理
 - 3 適正就業の推進
 - 4 職業紹介事業の実施
 - 5 一般労働者派遣事業の実施
 - 6 会員の増強と知識・技能の向上
 - 7 組織の強化と事務局体制
 - 8 会員の福利厚生
 - 9 独自事業の推進
 - 10 地域就業機会創出・拡大事業
 - 11 財政基盤強化
 - 12 関係機関・団体との連携強化
 - 13 事業目標 会員数530人、受注契約金額2億2100万円、就業率88%以上
- 最後に安全就業委員の安孫子委員長により「安全就業宣言」の朗読がありました。

今年度は2年に一度の役員の改選期にあたり、各地区からの推薦を受けた会員や女性理事および独自事業理事候補者が役員選考委員会から提案され、総会で審議の結果、全会一致で承認され就任しました。

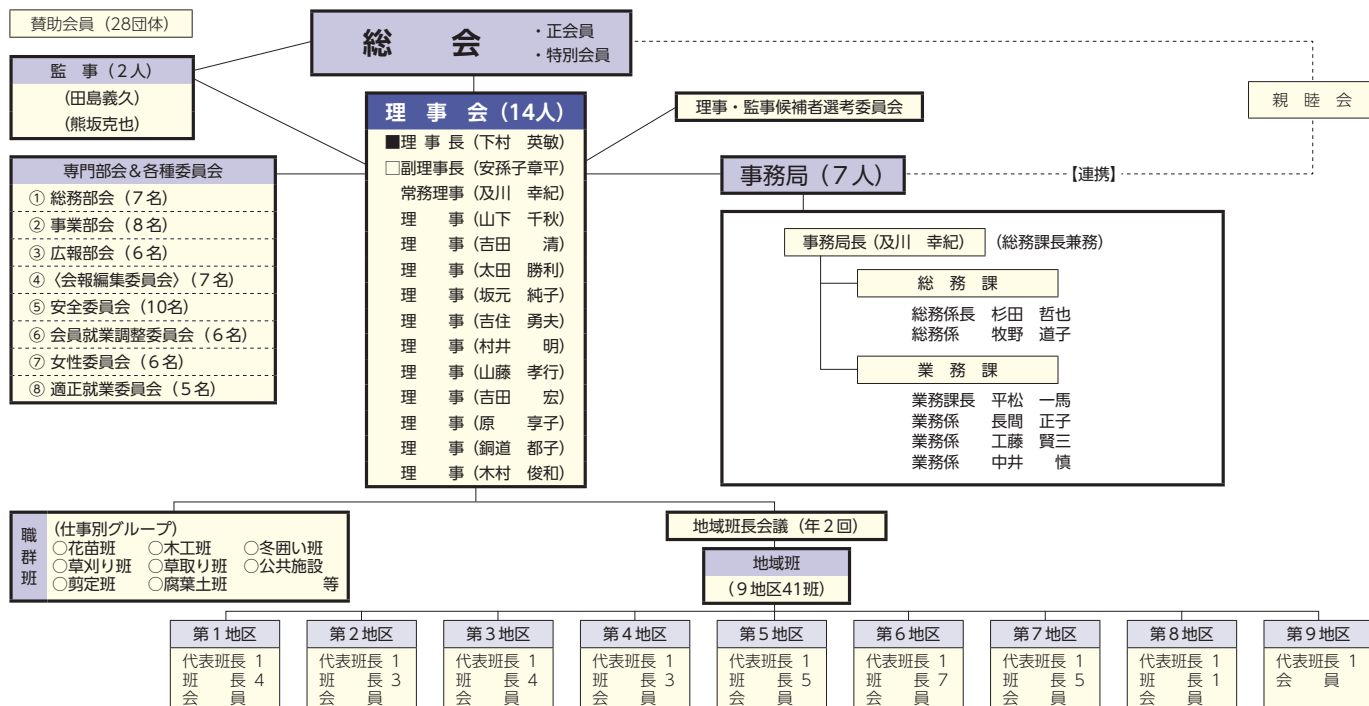
2年間よろしくお願いします。

新役員の紹介

【任期】 H30年5月25日～H32年度総会の終結日まで

- | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|--|---|---|
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 理事
吉住 勇夫
(第6地区) | 理事
坂元 純子
(第4地区) | 理事
太田 勝利
(第3地区) | 理事
吉田 清
(第2地区) | 理事
山下 千秋
(第1地区) | 常務理事
及川 幸紀
(再) | 副理事長
安孫子 章平
(第5地区) | 理事長
下村 英敏
(第4地区) |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 監事
熊坂 克也
(第4地区) | 監事
田島 義久
(第6地区) | 理事
木村 俊和
(第3地区) | 理事
銅道 都子
(第6地区) | 理事
原 享子
(第1地区) | 理事
吉田 宏
(第9地区) | 理事
山藤 孝行
(第8地区) | 理事
村井 明
(第7地区) |

(公社) 北広島市シルバー人材センター組織図 (平成30年6月20日現在)



第29回 一日奉仕デー実施報告



シルバー人材センターでは、事業の一環として毎年1回ボランティア活動を行っています。日頃お世話になっている地域への奉仕を目的として、公共施設を中心に、草刈り・剪定・ごみ拾いなどを多くの会員の参加で行っています。

7月7日には、早朝から会員127名の参加により、レクの森など市内8カ所で実施しました。忙しい中、皆さんご協力ありがとうございました。

安全就業の推進コーナー

事故ゼロはみんなの願い

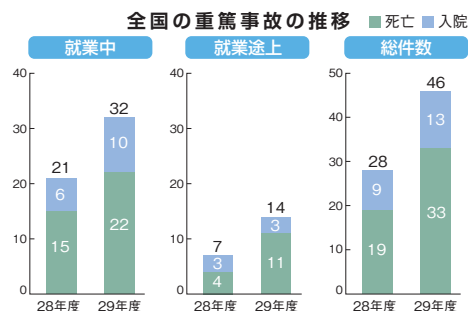
安全標準語入選作品 (安全就業・交通安全)

■最優秀賞

・気のゆるみ 手抜きと慣れに 大きな危険
・気を抜くな なれた仕事に 事故ひそむ
・急ぐとも ゆずる運転 金メダル
・いつまでも 動体視力は 若くない

全国的に会員の就業中および就業途上における重篤事故が増加傾向にあります。当センターでは、昨年度重篤事故はありませんでしたが、7件の傷害および賠償事故が発生しています。また、今月、就業中の会員が虫に刺されて入院する傷害事故が発生しました。たかが虫刺されと侮らないで、心配な場合は医療機関を受診しましょう。屋外の仕事は肌を露出しない、虫よけスプレーを使用するなど予防に心がけて下さい。就業中にけがをした時は、すぐに事務局に連絡して下さい。

会員の皆さんも一人ひとりが健康管理に留意し「事故にあわない、起こさない」に心がけて就業しましょう。とくに夏場は熱中症にくれぐれも気を付けて！



大好評

第18回 ふれあい祭り結果報告

～いっそう深められた市民との交流～

恒例となった「第18回シルバーふれあい祭り」が、5月16日～18日までエルフィンパーク交流広場で開催されました。

3日間を通した各コーナー全体の実績は昨年より上回り、腐葉土・刃物研ぎ・花苗コーナーの売上げが好調でした。特に今年の花苗の生育は順調で、見事なでき栄えだったせいか初日は、花を買い求めるお客様が数珠つなぎとなる盛況ぶりでした。

今年も市民と交流する良い機会となりました。



みなさんの力で 会員を増やしましょう!



全国シルバー人材センター事業協会は、平成30年度から36年度までの7カ年を期間とした「第2次会員100万人達成計画」を策定しました。会員拡大に向け皆さんのお知り合いの方には是非「シルバー人材センターで活躍しませんか! 会員さん大募集中ですよ」と入会のお誘いをお願いします。

募集中!

6/28 健康祭・日帰り旅行記 (親睦会)

今年の日帰り旅行は、26名の参加により「いわみざわ公園バラ園」、月形の「樺戸博物館」を見学し、「月形温泉ゆりかご」で温泉入浴と昼食懇親会を楽しみました。秋の一泊旅行もお楽しみに!



講習会だより (終了した4講習会の紹介)

今年、市の健康推進課の保健師さんを招き、生活習慣病である高血圧病について学びました。参加者は実際に血圧を測定し、生活指導などのアドバイスを受けることもできました。



4/26 安全就業講習会

いよいよ夏も近づき、網戸張替えの注文に対応できるよう技術の均等化を図りましょう。



4/18 網戸張り講習会

今年の剪定講習の二日目は道シ連とのジョイント主催で2日間で延べ33名、初めて参加した会員が3名おりました。プロの講師からの巧みな技術を習得することができました。



6/7・8 剪定講習会

草刈り専門メーカーによる実技中心の講習会で、草刈り機械の安全操作や日常の点検整備の仕方など専門家による具体的な講習内容でした。



5/22 草刈り機械取扱い講習会